

ハーツ 食の安全・安心情報 Vol.14

県民せいきょうの商品取り扱いの基本的な考え方は、「安全・安心で品質の良い商品をお届けすること」です。その中心に生協のプライベートブランドである「コープ商品」があり、さらに市場流通の商品もあります。商品を取り扱う際には5つの安全確認業務を行い、県民せいきょうの自主基準にあった商品のみを取り扱っています。

<商品取り扱う際の5つの安全確認業務>

- (1) リスク予兆管理
- (2) 仕様書点検
- (3) 工場点検
- (4) 商品検査
- (5) お申し出管理



県民せいきょうの「5つの安全確認業務のひとつ」

「商品検査」

組合員の皆様に安全・安心な商品を提供するため、県民せいきょうでは販売する商品を自主的に検査しています。商品の特徴に合わせて検査項目を設定しており、今回は、コープ商品がお手元に届くまでに実施する基本的な商品検査の概要についてお伝えします。

<コープ商品の「安心」をお届けするために>



放射能検査

放射性物質による食品汚染への対応として、行政や取引先が実施した検査結果を確認しています。加えて、国が定める検査対象17都県より出荷される農産物・水産物などの生鮮品や子供が摂取することの多い「プリン」「子供向飲料」「お菓子」や米、水産品、きのこ類を原料とした加工品(コープ商品)を中心に自主検査を行なっています。

次回は、安全確認業務の「(5)お申し出管理」についてご紹介いたします

検査結果を公開

商品検査の結果は、店頭や県民せいきょうのホームページ、情報誌「がんばらにゃ」で確認出来ます

